

令和5年度 第3回 宇治市乳幼児教育・保育推進協議会

保幼小連携専門部会

日時：令和5年10月16日(月)

午後2時30分から

場所：宇治市役所

5階 501会議室

< 次第 >

- 1 開会
- 2 検討
 - (1) これまでの部会での主な意見を踏まえた議論の方向性
 - (2) (仮称) 架け橋ブロックの編成について
 - ア．グルーピング組織の名称
 - イ．今後のスケジュール
 - (3) 保幼小交流事業の事業例(アンケート内容)の検討
 - (4) 交流推進ツールの検討
 - (5) 次年度の研修内容について
- 3 その他連絡事項
- 4 閉会

2 検討資料

(1) これまでの部会での主な意見を踏まえた議論の方向性

	主な意見	議論の方向性
保 幼 こ 小 連 携	(1)保幼こ小連携の取組推進について 連携園が決まっていると取組を進めやすい	・小学校区を基本としたグルーピングの設定
	(2)連携事業の実施について 過度な負担とならない持続可能な連携手法や実施内容について検討	・交流事業例の作成 ・事業水準の確認 ・交流促進ツールの検討
	(3)研修の実施について 先生同士の交流、子どもの情報共有	・研修内容の検討
発 達 ・ 子 育 ち 支 援	(1)保護者支援について 研修の充実のほか、保護者自身が学ぶ研修や保護者同士で支え合う仕組みの構築など	発達・子育て 支援専門部会で検討
	(2)就学前施設と療育施設間の連携について 療育施設のノウハウを共有するなどにより、スキルアップできる仕組みなどが必要	
	(3)支援体制の整備等について 臨床心理士などの専門職による園支援体制や、研修内容の充実が必要	

(2) (仮称) 架け橋ブロックの編成について

ア. グルーピング組織の名称

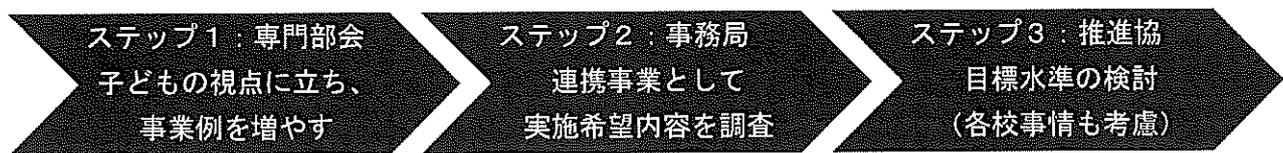
区分	名称	備考 (考え方等)
既存	保幼こ小連絡会	卒園児の就学前施設 ⇔ 就学先小学校
案1	架け橋ブロック	文科省：架け橋プログラム
案2	保幼こ小連携ブロック (<u>接続</u>)	保幼こ小中一貫教育？ 幼小中一貫教育？
案3	小学校ブロック	小中一貫教育 → 中学校ブロック 小学校中心に見える
案4	幼小連携ブロック	幼児期と小学校 「保・こ」がOKならOK？
案5	その他	

(仮称) 架け橋ブロック(案)

小学校区	公立幼稚園	公立保育所	私立幼稚園	民間認定こども園	民間保育所(園)	計	計
1 菟道		善法	こざくら	みんなのき三室戸	みんなのきHana	4	7
2 菟道第二	神明	宇治		南浦くすのき		3	
3 小倉		小倉双葉園	宇治			2	4
4 北小倉			小倉	こひつじ		2	
5 横島				横島ひいらぎ のぞみ		2	3
6 北横島				いずみ		1	
7 西小倉		西小倉	堀池 西小倉			3	4
8 南小倉				南浦		1	
9 神明			みのり	ひいらぎ		2	3
10 伊勢田				伊勢田		1	
11 西大久保		大久保				1	3
12 平盛				同胞	くりくま	2	
13 大久保			ひろの		広野	2	2
14 大開						0	
15 三室戸					あさひ	1	4
16 南部			かおり			1	
17 岡屋	東宇治					2	
18 木幡	木幡	木幡 北木幡		みんなのき黄檗(本園) 登り(本園) 第2登り		5	
19 御蔵山			大谷大学附属大谷	登り(分園)		2	7
20 笠取						0	
21 笠取第二						0	
22 宇治				みんなのき黄檗(分園) 明星っ子	なかよし(本園・分園)	3	3
					就学前施設 計	40	

イ. 今後のスケジュール

時期	工程等	内容
10月 中旬	専門部会	・保幼小交流事業 事業例の検討
10月 下旬	市→就学前 施設	・「(仮称) 架け橋ブロック」(案) の提示 ・他の小学校と連携したい場合は申し出を受付 (これまでの交流経過等を考慮) ・保幼小連携交流事業アンケートの実施
11月 月上旬	市→小学校	・「(仮称) 架け橋ブロック」(修正案) を提示 ・保幼小連携交流事業アンケートの実施
12月	推進協	保幼小連携交流事業 目標水準の検討
その後	市→全施設	「(仮称) 架け橋ブロック」の決定・公表・周知
	全施設	連携交流事業の次年度カリキュラムへの反映



<アンケートについて>

○目的

1. 交流事業が負担とならないよう、各施設が実施を希望する事業内容を把握
2. 各施設実施希望事業を集約
3. ブロック内の施設間での取組方針に不満が生じないように、情報共有

○質問内容

1. 今回提示している連携小学校以外と連携希望はありますか
 2. 別紙の交流事業例も参考にすることで、次年度において、交流事業として実施を希望する事業を3つ回答願います
- ※小学校には実施が可能と想定される事業3つの回答を依頼

(3) 保幼小交流事業の事業例の検討
 (前回部会意見等を参考に作成)

交流事業のねらい

--

(※就学前の子どもを園児で表記)

準備	小学生との交流	事業例	
	無し (大人同士)	・公開保育・授業参観への参加 (保護者参観や計画訪問と同日設定など既存事業の対象拡大)	
		・合同研修会 (中学校区などでの既存事業の対象拡大)	
		・意見交換会 (校・園長クラス、1年担任など)	
	無し	・園庭や校庭での草木の観察、落ち葉・木の実収集	
		・小学校への避難訓練	
		・施設見学 (砂場、体育館、校舎など)	
		・施設体験 (砂場、鉄棒、遊具、ランチルームなど)	
		・授業見学 (体育、音楽、運動会予行練習など)	
		・校長先生からの学校説明	
	あり 生活科 カリキュラム	・小学生と園児が一緒に遊ぶ交流 (体育館で一緒に手つなぎ鬼など)	
		・小学生が園児を案内する交流 (体育館、理科室、遊べるコーナーなど)	
		・小学生が園児にお手本を見せる交流 (1年生以外も想定) (折り紙の折り方などを紹介する役)	
	多		

<その他考えられる事業>

準備	小学生との交流	事業例

【参考】生活科教科書から見た交流事業の可能性（案）

啓林館「わくわくせいかつ 上」より

※施設類型ではなく幼児を「幼」で記載

No.	目次	時期	交流可能性	交流	判断理由（案）
1	がっこうだいすきあいうえお	春	×	—	1年生も小学校に慣れていない？
2	いくぞ！がっこうたんけんたい		△	幼←小 (幼→小)	「がっこうのまわりをあるいてみよう」の記述あり 防災訓練の取組は合同実施の可能性あり？
3	げんきにそだてわたしのはな		△	幼⇔小	一緒に観察、一緒に発表などは可能？
4	あそびばにでかけよう		○	幼⇔小	「あそびばにでかけよう」「みんなであそぼう」の記述あり → 一緒に遊ぶは可能？
5	なつとなかよし	夏	○	幼⇔小	「なつとあそぼう」の記述あり → 一緒に遊ぶは可能？
6	生きもの大すき		○	幼⇔小	「生きものとふれあおう」の記述あり 就学前施設の生きものマップがあれば、見に行くことも可能？
7	あきとなかよし	秋	◎	幼⇔小	「もっとあきをさがしにいこう」の記述あり 就学前施設の植物マップがあれば、見に行くことも可能？ 「みんなであそぼう」に「ようちえんやほいくしよの子をしょうたいしよう」の記述あり → 小学校への招待は可能？
8	ひろがれえがお		×	—	カリキュラム的に交流は難しそう？
9	ふゆとなかよし	冬	○	幼⇔小	「ふゆのあそびをくふうしよう」の記述あり → 一緒に遊ぶは可能？
10	もうすぐ2ねんせい		◎	幼→小	「あたらしい1年生をしょうたいしよう」の記述あり → 小学校への招待は可能？

(4) 交流推進ツールの検討

1. 事業実施に向けた参考資料
【参考】京都市 保幼小連携・接続パンフレット
滋賀県 幼保小架け橋ガイドブック（抜粋）
2. 交流事業例
3. 事業実施に向けた計画書 など

(5) 次年度の研修内容について

今年の研修内容を振り返って、次年度へ期待すること

【参考】令和5年度乳幼児教育・保育推進研修状況

1. 研修のねらい

民間保育園・認定こども園、私立幼稚園、公立就学前施設（保育所・幼稚園）、小学校、療育施設等が学校種や施設類型を越えて、子どもたちの状況や課題を共有し、連携・協働して研究・研修を行うことで、教育・保育の質の向上及び人材育成を図るとともに、各施設間、家庭・地域との連携を推進し、子育てや家庭・地域の教育・保育力の確保・向上を目指す。

2. 令和5年度のポイント

- (1) 乳幼児期にはぐくみたい力の共有
- (2) 参加型研修による協働的な学びの場の設定
- (3) 自園・自校での教育・保育に活用できる研修内容

3. 年間計画

No.	月日	分野	研修・講座名	演題・内容等	講師
1	7/4	保幼こ小連携	宇治市保幼こ小合同 研修講座Ⅰ	「自ら学ぶ楽しさをつなぐ～小学校教員が 幼児教育を学んで考えたこと～」 令和4年度京都府現職教員長期研究生の実践や 意見交流等を通して、育ちと学びをつなぐ必要 性について学ぶ。	木幡小学校 教諭中尾佳那先生 京都府幼児教育 アドバイザー 狩野理恵子 氏
2	7/25	向上 教育・保育の質	宇治市乳幼児教育・ 保育協働研修会	「乳幼児期にはぐくみたい力について語り 合う」 講義や意見交流を通して、乳幼児期にこそ、はぐ くみたい力を共有する。	京都教育大学 教育学部 幼児教育科 准教授 佐川早季子 氏
3	8/10	・発達 子育ち	宇治市内園向け研修 (宇治市早期療育ネ ットワーク会議)	「発達面で支援が必要な子どもとその保護 者に対する就学前のフォローシステム」 宇治市のフォローシステムについて学ぶ。	保健推進課 発達相談員 学校教育課 指導主事
4	9/7	・発達 子育ち	宇治市乳幼児教育・ 保育協働研修会	「保護者対応～どう寄り添いますか～」 講義やロールプレイを通して、保護者に対する 支援の仕方や相談の進め方について学ぶ。	宇治福祉園 施設長 海老原弘行 氏
5	9/26	質向上 教育・保育の質	宇治市乳幼児教育・ 保育協働研修会	「ミドルリーダーに必要な力について語り 合う」 講義や意見交流を通して、人材育成や同僚性を 高める園(校)内の研修方法について学ぶ。	大谷大学附属 大谷幼稚園 園長 竹田ひとみ 氏
6	10/23	・発達 子育ち	宇治市内園向け研修 (宇治市早期療育ネ ットワーク会議)	「発達面で支援が必要な子どもとその保護 者に対する就学前のフォローシステム」 宇治市のフォローシステムについて学ぶ。	保健推進課 発達相談員 学校教育課 指導主事
7	11/7	・発達 子育ち	宇治市内園向け研修 (宇治市早期療育ネ ットワーク会議)	「発達面で支援が必要な子どもとその保護 者に対する就学前のフォローシステム」 宇治市のフォローシステムについて学ぶ。	保健推進課 発達相談員 学校教育課 指導主事
8	未定	・発達 子育ち	早期療育ネットワー ク会議研修会	「事例から学び合う」 療育施設等の先生の困りごと、疑問点を通して、 解決策を議論することを目的とする。	未定
9	12/7	・発達 子育ち	早期療育ネットワー ク会議講演会	「発達障害について～幼児期の子どもたち とその保護者とともに～(仮)」 発達障害の理解、発達障害への対応や保護者へ のフォローについて学ぶ。	京都府立こども 発達支援センタ ー小児科医師 青山三智子氏
10	12/15	向上 教育・保育の質	宇治市乳幼児教育・ 保育協働研修会	「保育所(園)の公開保育から学び合う」 公開保育とその後の意見交流等を通して、子ど もの主体性をはぐくむ環境構成や保育者の関わり 方について学ぶ。	京都府幼児教育 センター 幼児教育 アドバイザー 大橋美智子 氏
11	2/22	保幼こ小連携	宇治市保幼こ小合同 研修講座Ⅱ	「事例から学び合う」 幼児期の終わりまでに育ててほしい姿の事例を 持ち寄り、幼児期にはぐくみたい力や小学校に つなげたい力を共有する。	京都府幼児教育 センター 幼児教育スーパ ーバイザー 古賀松香 氏

保幼小連携 交流事業計画書

日時 (いつ)	年 月 日 () : ~ :	
場所 (どこで)		雨天時の対応 (どちらかに○印) 中止 ・ 決行
参加者 (だれが)		
事業名		
ねらい 何を・どのように 等	就学前	小学校